

NEWSあらかると

「町内ニュースをお知らせします」

サンモリッツとの交流は、公式訪問やスキーインストラクター相互派遣、絵画の贈呈など多岐にわたって行っています。中でも最も力を入れているのが、子どもたちの交流です。

青少年交流事業という形で、交互に短期留学生を派遣し合っています。それぞれの町の中学生・高校生を2〜3人ずつ派遣しています。

この事業は、異国の生活、文化、教育等の体験を通じて互いの視野を広め、両都市の友好関係を深めることを目的として、平成8年（1996年）に倶知安の中高生2名をサンモリッツに派遣したのが始まりです。



△最初の留学生（写真中央男女）

その後18年に渡って交流事業が続いており、今年も倶知安から中高生2名が派遣されました。50年の歴史の中で、最も長く続いている交流事業です。

倶知安からは9回計21名、サンモリッツからは6回計13名が留学生として行き来しています。倶知安からの留学生の中には、留学を通じて海外への興味をさらに高め、ドイツ語を習得した人や、海外に移り住んだ人もいます。12〜18歳で海外へ行き、そこで見聞を広めることは、その後の人生に大きな

影響を与えることもあるようです。

留学中は、それぞれの町でホームステイをして過ごしながら、学校訪問や文化体験を通じて現地の人と交流します。留学生の多くは異国の地の生活・文化に触れることに興味を持っており、とても充実した日々を送ることができているようです。

今年の5月に行われた姉妹都市提携50周年記念式典において、アスプリオンサンモリッツ市長から、この青少年交流にもっと力を入れていきたいというお言葉をいただきました。サンモリッツも、若い世代の成長の機会として、青少年交流を重要視してくれています。留学生本人にとっては海外で学ぶ貴重な機会であり、倶知安とサンモリッツにとっては、お互いの友好発展につながる重要な取り組みです。町としても、この理想的な交流事業を今後も継続・発展していきたいと考えています。



△昨年倶知安に来た留学生



△今年の留学生

文化賞・文化奨励賞に6氏

倶知安町文化協会（堀 敏久会長）の文化賞、文化奨励賞が決まり、今年も、文化賞に3氏、文化奨励賞に3氏が選ばれ、11月3日（祝）町文化福祉センターでの町総合文化祭の席上、表彰されます。

文化賞

中野 彰一 氏

（倶知安俳句会）

平成元年「葦牙」と「河」の同人となり自己研鑽を重ね、14年北海道俳句協会「鯨島賞」を受賞。会の合同句集「葦穂波」の発行、後志俳句大会では長年にわたり特別選者を務め、広い視野から本会の発展に貢献している。

川角 ハツ 氏

（扇和会）

設立当初から、会長として会を取りまとめ、町芸能赤十字奉仕団に入団、全道芸能大会、町主催の文化祭、その他諸行事、施設訪問等についても積極的に参加。会の親睦、若手育成に尽力し、温厚誠実な人柄は深く慕われている。

西野 秀子 氏

（倶知安陶芸愛好会）

入会以来、会の発展に寄与し積極的かつ懇切に後輩の指導を行う。公民館講座の指

文化奨励賞

鈴木 君子 氏

（ちぎり絵サークル）

足立 日出雄 氏

（北海道詩吟連盟倶知安支部）

真吉 千恵 氏

（倶知安短歌会）

11月3日（祝）に開催される芸能発表会の日程は次のとおりです。ぜひお越しください。

■内容・開催時間／

○芸能発表会（1部）

12:00～13:30

○文化賞・文化奨励賞表彰式

13:45～14:30

○芸能発表会（2部）

14:40～17:30

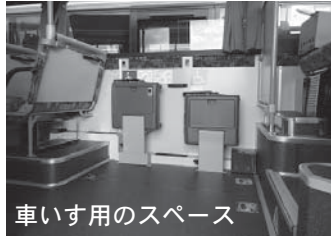
道南バス 新車を導入!

旧国鉄胆振線の廃止代替バスとして、倶知安と喜茂別、伊達の区間を運行しているバスが、10月から新しくなりました。

このバスは、胆振線の倶知安・京極・喜茂別・壮瞥・伊達の5市町がバス転換時に積み立てた基金（国の交付金を原資）から道南バスに補助しています（7年に1度）。

今回は10月のダイヤ見直しと利用者の状況を踏まえ、中型車8台を導入しました（前は大型車含む9台）。車いすも利用できるバリアフリー対応のバスです。

北湯沢温泉や終点の伊達まで、新車で快適な「路線バスの旅」はいかがでしょうか。



新車の仕様

乗車定員	56名
座席数	25席
乗降ステップ	ノンステップ
車いすスペース	1台分

【道南バス 倶知安⇄喜茂別・伊達 10月からダイヤ改正しています】

10月からの改正で、特に小樽・札幌方面からの“帰り（JRからの乗り換え）”が便利になりました。

右の例以外の便もJRとの乗り換えや通勤通学に便利になっています。詳しくは道南バスの時刻表をご覧ください。

■お問い合わせ／町企画振興課企画係
☎ 56-8001

冬期間、自家用車の運転による事故の危険性が高まるので、沿線にお住まいの方は安全で安心なバス、鉄道を積極的にご活用ください。

例1)「六郷」バス停付近にお住まいで、小樽の病院に通院しているAさん。

小樽駅14:50発のJR(倶知安行き)に乗車

→ 倶知安駅に16:17到着し、道南バスターミナルから喜茂別行き16:30発に乗車(乗継13分)

→ 「六郷」バス停に16:36下車(運賃190円) [じゃがりん号よりも乗車時間が短い]

例2)「白樺団地」バス停付近にお住まいで、札幌に買物に出かけたBさん。

札幌駅17:53発のJR(倶知安行き)に乗車

→ 倶知安駅に19:46到着し、道南バスターミナルから喜茂別行き19:52発に乗車(乗継6分) [今まではこのJRに乗り継ぐバスなし]

→ 「白樺団地」バス停に19:57下車(運賃190円)

お知らせ第5弾

平成27年3月から もやせるごみの固形燃料化を開始します

それに伴い、いよいよ来月から
分別を試行します。

変更点

もやせるごみから衛生ごみを分ける
(衛生ごみとは：おむつ・生理用品・
在宅医療器具・ペットシートなど)

皆様のご協力を
お願いいたします。



固形燃料 アール君

分別の方法などは、ガイドブックか、
今月号の折り込みチラシをご覧ください。

◆お問い合わせ◆

町環境対策課 ☎ 56-8008
清掃センター ☎ 22-5355

雪が降る前に再確認!

空き家の管理は大丈夫ですか?

空き家は全国的な問題になっていますが、町内でも例外ではありません。近年、役場にも空き家で管理されていない建物の相談が増えています。

しかし、空き家の管理は、役場が積極的に関わることができません。それは、建物が持ち主の「財産」であるためです。

空き家を所有されている方へ

使用していないものはどんなものでも管理する気持ちが薄れてしまいがちですが、建物は大きなものであるため、管理しなければ被害を与える恐れがあります。

特に倶知安は雪への対応が重要です。屋根の雪降ろしなどしなければ落雪による被害を与えてしまいますし、建物自体もダメージを受けてしまうので、財産としての価値もどんどん失っていきます。

所有されている空き家がありましたら、管理について今一度ご確認と対策をお願いします。

近所の空き家でお困りの方へ

また、通行人など第三者に危害をおよぼすような管理不全の空き家で、所有者等と連絡がとれないまたは対応してくれない場合がありましたら、町企画振興課景観対策室(☎ 56-8012)にご相談ください。(隣同士の関係に限定される場合は町が関わることはできません)